

(別紙) パブリックコメント結果

第3次小金井市生涯学習推進計画（案）に対する意見及び検討結果について

意見募集期間：平成27年12月9日から平成28年1月8日まで

意見提出数：2人、1団体・11件

No.	項目	寄せられた意見	意見に対する検討結果
1	P22 重点プロジェクト1 生涯学習活動の発信・提供体制の充実	P22 重点プロジェクト1 生涯学習情報の発信・提供体制の充実 5行目「それには、～求められます。」の後に「これらの機能を高めるためには、文化の拠点としての図書館本館及び分室の一層の充実を図ることが必要です。」を入れる。	貴重な御意見とさせていただきます。
2	P22 重点プロジェクト1 生涯学習活動の発信・提供体制の充実	P22 重点プロジェクト1 この項の最後に追加する。「これらの機能を高めるために文化の拠点としての図書館機能の一層の充実も求められます。」	貴重な御意見とさせていただきます。

3	<p>P23 重点プロジェクト2 生涯学習支援機能の充実</p>	<p>【第4章◆重点プロジェクト2（23頁）について】</p> <p>この項目において、市民自らが「変化の激しい社会を生き抜く思考力・判断力・表現力や創造力等」（cf.6頁）を養っていくという目的に向け、（施設拡大ではなく現行の）図書館サービス自体が直接的で効果的に市民利用されるような施策を打ち出すことを明示すべきです。</p> <p>公民館や総合体育館と異なり、図書館はその特質上常時多様な知識（＝書籍等）がありまたそれを適切に扱える専門家（＝司書）がいて上記の諸々の「力」の養成に適しているため、適時のサービスを図書館側から積極的かつ能動的かつスピーディに行うことによって市民を広範囲に直接支援できるからです。（交流支援や側面支援でなく。）</p> <p>重要な一例として、本計画案の随所で「市民」の生涯教育と謳いながら、その市民対象者としてほとんどどこにも特記して言及されていないが約3万人にも達するであろう勤労者市民（特に市外通勤者）及び大学生/専門学校生市民を念頭におけば、彼らが日々に関心を抱く社会の問題や事象について図書館が持つ知識を彼らが入手し利用しやすい方法（時間、場所、手段）でサービスする施策を立てその手法を検討する旨を今後の方向性に記載するのがよいでしょう。</p>	<p>小金井市社会教育委員の会議及び小金井市図書館協議会、小金井市公民館運営審議会の三者の提言を踏まえていますので、貴重な御意見とさせていただきます。</p>
---	----------------------------------	--	---

4	P23 重点プロジェクト2 生涯学習支援機能の充実	P23 重点プロジェクト2の今後の方向性の1行目 「新たな施設の建設は・・・・・・難しい」は削除する。未来を創造する推進計画にふさわしくない文言です。本当は生涯学習センターも図書館も公民館も・・・・早急に建ててほしい。市長も変わったし・・・・計画もできるかもしれない??その方向で推進してほしいものです。	いただいた御意見を参考に、「計画期間の5年間の中での新たな施設の建設は、市の財政状況等を踏まえると難しい状況です。そのため、」を「 <u>生涯学習支援機能の充実に向けて、</u> 」という表現に修正します。
5	P24 重点プロジェクト3 活動の場（スポーツ・リクリエーション、図書館・公民館）の充実	P24 重点プロジェクト3 今後の方向性4行目 「公民館貫井北分館、図書館貫井北分室の運営を機に」は削除する。図書館のNPO委託の良し悪しは、発足して3年足らずでその評価はまだ早すぎます。このように確定しない方がよいのではないのでしょうか。	御意見をいただいた内容については、NPO委託の評価については、言及しているわけではないので、貴重な御意見とさせていただきます。
6	P25 重点プロジェクト4 子どもの居場所づくり	P25 重点プロジェクト4 子どもの居場所づくり 6行目 「現在、～子供広場があります。」の後、また、これらとともに、図書館本館・分室及び学校図書館の充実などにより、多様な子どもの居場所を提供することも必要です。」を入れる。	いただいた御意見をもとに、「小金井市には児童館・児童公園・子供広場があります。 <u>また、これらとともに、図書館や公民館なども、子どもや子育て家庭の居場所として活用されています。</u> 今後、子ども同士、大人との交流などが安全にできる環境の充実と仕組みづくりが必要です。」と修正します。

7	P25 重点プロジェクト5 高齢者の生きがい・介護予防の充実	P26 今後の方向性 8行目の後、「また、生涯学習における文化の拠点として、図書館本館・分室などが高齢者の学びの場となるよう一層の機能の向上を目指し取り組みを推進します。」を入れる。	いただいた御意見を参考に、今後の方向性の最後に続けて、「また、高齢者の学びの場としての図書館、公民館などの居場所の充実を図ります。」と修正します。
8	P28 重点プロジェクト9 学びを継承するための仕組みづくり	P28 重点プロジェクト9 8行目最後の後、「これらのことから文化の拠点としての図書館本館・分室の一層の充実と機能の拡大が求められています。」を入れる。	いただいた御意見を参考に、今後の方向性を、 「(前略)「市民同士の学びの循環」がされることが重要であるため、 <u>図書館、公民館の充実を図るとともに、市民や団体のネットワーク構築をさらに市外へ波及させていくよう取り組みます。</u> 」 と修正します。
9	P28 重点プロジェクト9 学びを継承するための仕組みづくり	P28 プロジェクト9の最後に追加する。 「市内の大学、専門学校、研究機関などとの協力により、より高い教養と識見を身につけるための講座の開設など、その方策も検討します。」	今後の生涯学習計画の中では、検討が必要なところであると考えられるため、いただいた御意見の内容を方向性の最後に記載します。 今後の方向性 「(前略) <u>市内の大学、専門学校、研究機関などとの協力により、より高い教養と識見を身につけるための講座の開設など、その方策も検討します。</u> 」

10	重点プロジェクトを追加	<p>P30 にプロジェクト11を新しく設ける。</p> <p>「学びの拠点としての図書館の充実」</p> <p>各重点プロジェクトの達成をするうえで、その拠点となるべき図書館の充実が求められる。生涯学習の観点から 個人の学習においても、社会的事項の情報の入手においても、その交流の場としても図書館の役割は大きい。現在も図書館は幼児の読みきかせの会、ヤングアダルトのコーナー、成人向けのニーズに応じて多くの取り組みを行っている。それが図書館を活用し自ら学び、問題を解決し、交流し、発信していく市民の活動を啓蒙していくことにほかならない。このような図書館の機能のさらなる拡大と充実が求められる。</p> <p>以下 プロジェクト12・・・と繰り下げる。</p>	<p>貴重な御意見とさせていただきます。</p>
----	-------------	---	--------------------------

11	第4章全体について	<p><第4章全体について：「企業」との関わりの欠落></p> <p>第2章及び第3章の中で「企業」との連携・ネットワーク作りに言及され（4頁と5頁、及び20頁）、また第5章でも「企業」の理解・協力が不可欠であると表明され（48頁）ながら、第4章に施策として26頁にわたり記載された重点プロジェクトのいずれにも「企業」との関わりが一言も触れられていないのは理解できない。この点は小金井市教育委員会として諸々検討したが実現性が無いので施策に盛り込まなかったのか、あるいはそもそも何も検討しなかったのか言及していないのか、まず説明願いたい。国も東京都も「企業」との効果的な協働を標榜しているのだから、本市としての対応をなんらかの具体的な施策として明示し表明すべきであろう。また、本市が長期的・慢性的に予算不足・人員不足であることに鑑みれば、なおさら活力ある大手企業の参画を得るべく真剣かつ前向きに努力すべきであろう。</p> <p>観光、スポーツ、国際交流、教育等、多くの分野で様々な連携案がすぐに思い浮かぶので、先送りせず、他市の例に追随してでも今回の重点プロジェクトには是非反映させ積極的に取り組んで欲しい。</p>	<p>いただいた御意見を参考にして、重点プロジェクト11に企業についての記載を追加します。</p> <p>重点プロジェクト11 今後の方向性に下線部の表現を追加します。</p> <p>「(前略)こうした状況の改善を目指し、市民団体をコーディネートすることができるような人材の育成を支援します。<u>今後は企業と協働・連携した施策の推進についても検討します。</u>」</p>
----	-----------	--	---